

芳名新

刊日 四月二十日
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 二十錢
一ヶ月 十錢
一ヶ月 五錢
一ヶ月 三錢
一ヶ月 二錢
一ヶ月 一錢
一ヶ月 五分
一ヶ月 二分
一ヶ月 一分

遭難驅逐艦を 全員救助

縣知事より表彰 江名濱の盛厚丸

江名町の漁船盛厚丸は本年夏に協力救助した殊勲の七月十七八兩日船長吉田平働君に對し兼て横須賀鎮守次郎氏以下五十名が乗り込及び宮城縣から本縣知事み宮城縣金華山東方二百九に對し表彰方を申請して來十里の太平洋上で出漁中()が十一日盛厚丸の船長以〇〇鎮守府所屬某艦隊の下五十名全員に對し伊藤知遊難を發見して乗組員一同事から金一封を添へ表彰の難所金華山沖の遼巻られた。

アグリ船番中 炭素中毒を起し 朝鮮人漁夫變死!

小名濱の運徳丸内で

本籍朝鮮慶尚南道梁山郡上る中酸化炭素中毒を起し苦石城警視會が郡山、田村兩法、後藤内務大臣、唐澤警北而溪里二番地現住所小濱し出したので草野醫院に會に激を飛ばし連絡をとり保局長、伊藤縣知事に提出名濱町字上町七六番地金萬かつき込み應急手當を加へ守三男漁夫金正植(三)は昨夜が變死した。

無灯火取締 違反者三百名

平外四ヶ町村の 町羽賀連四郎氏所有船連徳丸内に

十三日午後六時より平湯貴衆兩院、岡田首相、小原司またも小名濱に十九日目の

魚屋の出入り 商取引より口論

煙管を青眼にかまひ 前額部を突刺す

小名濱町下町七三番地魚行とばかり亂闘劇連手にも商馬上政二(三)は去る十二つける煙管を青眼にかまひ日午後七時過ぎ小名濱町警長五郎の前額部を突刺し全魚市場前廣場にて同町内加治三週間の傷を負はせ勝利瀧辰五郎(三)と鮮魚取引に博しつゝの傷はたもつかのよる金銭關係で口論となり間平署に檢査され泣き顔を氣の早いのは警視の演ッ子さげながら取調べられた。

現職警察官 待遇改善案 待願書提出

猛運動開始す

往年その名湯を誇りし湯本居が今般更に左の如き報町は何時の頃からか衰微し告書を印刷して全會員に配て幾十年の長年月を榮華の布した斯くして臥辛嘗勝幾温泉地に奪われて了つて居る湯本の町として往年の繁街の名に恥づべしと町民は實となつて現はれるであら

第六回共同販賣入札 信用組合樓上に於て

十二日小名濱

小名濱魚肥製造組合の共同 鰯粕の部
入札販賣第六回目の入札が田口商店 五〇〇俵
去る十二日信用組合樓上に (四四四十四錢)
於て開かれたが發表の結果喜久屋商店 二五八俵
落札者は左の通り (四四四十三錢)
小名濱信用購買組合 一一八五俵 (四四四十三錢)
川村商店 四五〇〇本 (四四四十三錢)
魚油の部
小名濱信用購買組合 一一八五俵 (四四四十三錢)

更意氣に燃ゆる 湯本湯の町

全町民舉げて曙光に猛進 湯本愛湯會の活躍

往年その名湯を誇りし湯本居が今般更に左の如き報町は何時の頃からか衰微し告書を印刷して全會員に配て幾十年の長年月を榮華の布した斯くして臥辛嘗勝幾温泉地に奪われて了つて居る湯本の町として往年の繁街の名に恥づべしと町民は實となつて現はれるであら

チフス患者發生す

小名濱町下町七四番地車製

チフス患者發生す
小名濱町下町七四番地車製
造業赤津正義長女等一チヨ明十三日午後四時たぐちに子(七)は病床にあつて療養院離會に收容された。

七月六日 理事會開會本日

七月六日 理事會開會本日
湯本町長 湯本長三 湯本長三 湯本長三
湯本町長 湯本長三 湯本長三 湯本長三
湯本町長 湯本長三 湯本長三 湯本長三

六月六日 湯本湯の町

六月六日 湯本湯の町
湯本湯の町 湯本湯の町 湯本湯の町
湯本湯の町 湯本湯の町 湯本湯の町
湯本湯の町 湯本湯の町 湯本湯の町

七月四日 湯本湯の町

七月四日 湯本湯の町
湯本湯の町 湯本湯の町 湯本湯の町
湯本湯の町 湯本湯の町 湯本湯の町
湯本湯の町 湯本湯の町 湯本湯の町

天気豫報

明日 晴れ一時曇り
北西風時れ
気温 七十四度 湿度 七十四度

小名濱魚市場調査

魚名	魚獲高	單價
平目	100貫	100
イビ	100貫	100
マダコ	100貫	100
小タラ	100貫	100
鱈	100貫	100



連載小説(中篇) 『旅鳥清水土産』

遊藤 紳作

い、あばいに忠兵衛の病室に對し、燃ゆる様な義憤
 氣は死ぬ程でもなかつたが、を感じて、吉森一家を元へ
 でも床にいたきりだつた返して末廣一家を叩き潰し
 脇差往來の商賣人が病んでやうと焦らうと焦らうと今
 程悲惨な事がなく残つてゐる半五郎だ。
 た三十人も一人減り二人減り、代官阿久津彌内、
 り皆新座間の虎七の方へ健自分の妹を差出した更
 太の手引きで走つて、残つりに、十手捕縛を預つて二
 たのは客分の半五郎と忠兵衛草鞋をはいてゐる豪血漢
 工の甥の千代松と三下の仙末廣の虎七の威勢は大した
 吉だつた。
 こんな落目を見殺して、ハ長が何でえ、とつとどどと
 イ左様なら、出来かねたば人を斬る武居の吃安が何
 半五郎、五日、十日……でえ、海道一の大親分は
 容易に半五郎の手がワラジばかりながら末廣の虎七親
 の紐にかゝらなかつた。を分でえ、俺あその身内の又
 れが縁で、する、長逗留その子分の子分でえ」と肩
 となつて、それに、吉森一家で風を切つて歩く三下や何
 の賭場をすつかりかさらつやらで七百人に近い身内の
 て我もの顔にのさばり歩ある末廣一家には、今の處
 てこと、病の忠兵衛一人では残念だが一寸半五
 つつか、つて来る、末廣一郎手が出せない。

材料も庖丁も不遜の自慢
 雅味、尊重の名食器
 御家族連に御小宴に是非
 新味
御酒の家 大盃
 小名濱町上横町
 試食としての御定食 六十錢
 洋食 御酒付

内科 小兒科
 外科 耳鼻科
宮津醫院
 花柳病科
 小名濱町役場向電話一四二番

名畫鑑賞の夕

藝術の香り高きフランス映画

昨年度第一位の優秀作品

商船テナンチー

萬人を感激させた不朽の名篇

母の手

當年六歳の天才子供役シャリー、テンブル主演

可愛いマーカちゃん

十六日午後六時 **湯本三國座**
 料金 五十錢 主催 磐城映画研究会
 前賣券三拾錢 湯本町仙臺屋洋品店 九一屋
 書店 マツヤ洋品店にあり

耳鼻咽喉科専門

高柳耳鼻咽喉科醫院

院長 醫學博士 高柳 博明
 平町驛前 電話三三六番

入院 應需

製板場開設

今回宅地内に製板場を開設致しまし
 た、指定販賣用材は正確に迅速を旨
 とします
 價挽は誠實勉強をモットーとして
 御用命に應じます
 層一層御引立の程御待申上ます

内山材木店

小名濱町下明神町

眼科一般

小名濱眼科醫院

小名濱町

移轉一週年記念
 平賀ハガキ大奉仕
 私製ハガキ百枚毎に
 上等名刺百枚贈呈
長瀬印刷所
 小名濱磐城屋入口

諸機械並
 タービンポンプ

平町七丁目
山田鐵工場
 山田 親 敬
 電話七十二番

齒科一般
 口腔外科

木田科醫院

小名濱町電話一〇五番

技術流行型揃安價 速に
 御注文に應ずる

皇恩會

小松洋服店

小名濱小松十二
 小松 正 治

高等御旅館
 高級御料理

吉田屋別館

小名濱海岸
 電話十四番

大衆向御旅館
 平易なる食堂

吉田屋本店

小名濱町中島

一般外科(整形外科)
 内科 花柳病科

草野醫院

小名濱町 電話一七三番



吳服類は……
樋口吳服店
 小名濱町中島通り

削魚節
 製造元

小馬路八商店
 小名濱町小學校前

移轉廣告



晴雨に拘らず即日嚴守
クリーニング
森西洋洗濯店
 平町新川町
 二十九番地

銘酒は
清世界

元賣發 清水屋本店
 小名濱町電話六番